

## 8-4-12 港湾専門委員会

### 1. 主な活動の記録

#### (1) 港湾専門委員会の開催

専門委員会の開催：6回／年

WGへの参加：随時

#### (2) 施設研修会の開催

港湾に関わる技術者の技術力向上を目的に、日本海側の主要港湾の一つである金沢港と伏木富山港を現地見学した。

今年度は新型コロナウイルス感染防止の観点から、現地参加とオンライン配信を併用するハイブリッド方式とした。

(現地参加者 26名：委員各社から2名ずつ、オンライン参加者 67名)

プログラム番号 202111040001、202111040002)

a) 開催日：令和3年11月9日(火)

b) 場所：①金沢港クルーズターミナル

：②伏木富山港 新湊地区海王丸パーク

：③伏木富山港 多目的国際ターミナル

#### c) 施設研修内容

① 物流・人流拠点として地域経済の活性化に資する金沢港の概要、事業計画の紹介等

② 加賀五彩を纏い、多様なアメニティを有する金沢港クルーズターミナルの概要

③ 日本海経済圏における物流・人流拠点として期待されている伏木富山港の概要、事業計画の紹介、海の憩いの場として賑わう海王丸パークの視察

④ 伏木富山港の中心的役割を担っている新湊地区多目的国際ターミナルの視察

(以上、オンライン配信併用)

⑤ 富岩運河環水公園見学(現地参加者のみ)

#### d) 説明者

① 国土交通省北陸地方整備局 金沢港湾・空港整備事務所 企画調整課 南課長

② 石川県金沢港湾事務所 甲部次長

③ 国土交通省北陸地方整備局 伏木富山港湾事務所 古池所長

④ 伏木海陸送株式会社 久保常務取締役

今年度の研修会はオンライン配信を併用した初の試みとなった。参加人数はこれまでで最も多く、会員アンケートの分析では人数制限なく遠方からも容易に参加できることが評価され、今後も同様な方式を継続する方針とした。

#### (3) 講演会の開催

港湾に関わる技術者の港湾技術研鑽を目的に有識者による講演会を開催した。

a) 開催日：令和2年12月9日(木)

b) 会場：主婦会館プラザエフより配信

(参加 161名：オンライン受講)

今年度は昨年同様にオンライン配信による講演とした。

① 地震直後の係留施設利用可否判断について

国立研究開発法人 海上・港湾・空港技術研究所 地域防災研究領域 野津領域長

② 港湾施設のライフサイクルマネジメントと維持管理

一般社団法人 沿岸技術研究センター

横田参与

③ カーボンニュートラルポート(CNP)の形成に向けた取組

国土交通省 港湾局 産業港湾課

伊藤企画調整官

#### (4) 照査特別WG活動への対応

港湾分野におけるエラー事例の収集と分析(新たに11事例を追加)、品質セミナー用のテキスト更新、オンデマンド配信した品質セミナーの講演収録へ対応した。

#### (5) RCCM更新CD-ROM教材の見直し

「港湾及び空港」部門のRCCM更新CD-ROM教材の専門技術内容と問題の見直しを実施した。

#### (6) 各課題に対する意見照会等への対応

当協会内の維持管理対策WGや関連する協会(港コン協や設計士会)へ対応した。

### 2. 次年度の活動について

港湾施設研修会と技術講演会の開催やRCCM教材更新、エラー防止検討や品質セミナーへの協力等の活動を予定している。

(港湾専門委員会委員長 横井 和幸)